

佐渡 岩首村史

編集：

発行：岩首村公民館

発行日：昭和48年11月30日

序文 両津市長 氏田良隆
発刊を祝して 両津市議会議長 佐藤銀蔵
発刊のことば 編集委員長 仲村孫十郎
村のはじまり

- 一 村の立ち始まり
最初の村
最初の集落
「垣ノ内」という集落
修験の働き
- 二 室町時代の農村の姿
地頭と百姓たち
- 三 村の生産力
「垣ノ内」の農業生産
山野や梅の利用
黄金山のこと

江戸時代の村

- 一 はじめに
- 二 タバコの村
- 三 立嶋の太郎・赤玉の次郎
- 四 中世の村と近世の村
岩首の村
本家と分家
元禄検地
- 五 村の生産関係とその変化
米作の動向
国産の奨励
麻織の歴史
漁業生産
山をめぐる諸問題
牛の生産
銀山稼ぎと廻船宿
- 六 惣左衛門騒動

明治以後の村

- 一 あらまし
- 二 村の政治

三 産業

農業

林業

水産業

石類

四 教育

五 文化

六 交通

七 人口の増減

八 災害

水害

火災

九 村民性

一〇 戦役

一一 住まい

神仏の世界

一 お宮・お寺・お堂

二 赤玉文珠院

三 小浦の薬師堂

四 岩首道場

五 めずらしい石動さん

六 安産の神様

七 門学上人

岩首の道

姓と屋号

年表

資料

あとがき

佐々木義栄